

## 「かえで」の紅葉日の変化

全国的にかえでの紅葉日は遅くなってきていますが、鳥取でも遅くなってきています。この遅くなる傾向は、紅葉前の平均気温との相関が高いことから、要因の一つとして長期的な気温上昇の影響が考えられます。

かえでの観測の対象はイロハカエデとしています。イロハカエデは、山地に広く自生する落葉樹で、秋の紅葉が美しいため公園や庭園に植栽されています。

かえでの紅葉日は、標本木を全体として眺めた時に、その大部分が紅色に変わり、緑色がほとんど認められなくなった最初の日です。平年値は 1991～2020年の30年間の平均です。

